

# 競技上の注意事項

- 競技の運営が円滑に行われるよう、次の諸点にご協力ください。
- 0 別紙、熊本蔓延防止宣言下の防止対策とガイドラインを必ず読んで下さい。
  - 1 すべての試合、セルフジャッジで行います。5月30（日）、31（月）においては、ソロチェアアンパイアまたはコートレフェリーを入れる予定です。
  - 2 別紙、防止対策1－（2）より  
無観客での開催ですので、会場内に入れるのは下記の人だけです。
    - ①登録選手
    - ②各校顧問または学校内で外部コーチとして登録された団体戦監督者
    - ③大会役員と会場管理者
    - ④記録撮影として各学校2名まで保護者用の記念写真または卒業写真は、②または④で撮ってください。  
上記により、検温表はR3検温表1（顧問・選手・記録撮影者）1枚です。
  - 3 別紙、防止対策1－（3）より  
大会に参加できない生徒が出た場合の処置
    - ①個人戦においては、棄権とし、変わりの選手が出る時はオープンとする。
    - ②団体戦においては、5月21（金）までは、選手変更届にて対応してください。
    - ③ " 5月22（土）以降は、問い合わせ先に連絡をお願いします。
  - 4 全会場、更衣室は使用できません。
  - 5（1）各日程の試合開始予定時刻の20分前までに、受付を行うこと。  
（2）試合前のウォームアップは、トスによるエンド決定の後に開始し、原則としてサーブ3本のみとする。  
（3）20秒ルール・90秒ルールは、厳守のこと。  
（4）試合前のユニフォームに、ゼッケン着用等による学校名を表示すること。
  - 6 個人戦の試合は、可能な限りオーダー・オブ・プレー表の指示により進行します。  
控えの選手は、オーダー・オブ・プレー表に注意して、前の試合終了後直ちにコートに入ってください。団体戦の試合は、団体進行計画表に従ってください。
  - 7 荒天や試合の遅延などによる試合の中断、コート・会場の変更を行うことがあります。大会本部の指示に従ってください。
  - 8 その他
    - （1）試合球は、男女ともウイルソン「US OPEN EXTRA DUTY（エクストラ・デューティー）」。  
下記の数を各高校で用意すること。

団体戦	シングルス	ダブルス
3缶（2個入り）	1人1缶	1組1缶

- （2）貴重品・携行品は、各校で責任をもって保管すること。

# 団体戦の注意事項

- 1 試合の順序・方法について
  - （1）試合は、ダブルス・シングルスNO.1・シングルスNO.2の順に行い、勝敗が決定した時点で試合を打ち切る（ゲーム途中の場合はそのポイント終了時点での打ち切りとする）。ただし、初戦のみ全ポイント行う。
  - （2）試合の1回戦～準々決勝は1セットマッチを、準決勝・決勝戦は8ゲームズプロセットマッチを原則とする。1セットマッチの場合は6ゲームズオール後、8ゲームズプロセットマッチの場合は8ゲームズオール後、タイブレーク方式を採用する。
  - （3）進行の状況に応じて、2面または3面の同時進行で行うことがある。
  - （4）試合は、可能な限りオーダー・オブ・プレー表の指示により進行する。
  - （5）人数不足の為オープン参加の対戦においては、2人のときはシングルス2試合。  
3人のときはダブルス1試合、シングルス1試合を行う。
  - （6）表彰は3位まで行う。3位決定戦は行わない。

## 2 選手オーダーについて

選手オーダーは、登録選手の中で各対戦ごとに組み替えることができる。ただし、シングルスについては、登録順位の上位の者を NO.1 とすること。同一選手がシングルスとダブルスの両方に出場することはできない。なお、オーダー用紙は同じ内容のものを3部（本部用、対戦校交換用、自校控用）作成し、対戦決定後すみやかに本部へ提出すること。

## 3 試合進行について

- (1) 5月29日（土）（大会3日目）各学校の代表は、8：40までに各会場本部で受付を行う。また、本部より指定された時間までにオーダー用紙（3枚とも、1回戦勝者と対戦する学校はその対戦終了後）を提出すること。
- (2) 5月29日（土）（大会3日目）各会場・各コートの第1試合の学校は、公式練習終了後、競技進行計画表に基づき、速やかに指定のコートに入ること。交通渋滞等で遅れるときには、各会場の責任者へ連絡すること。2試合目以降の学校はオーダー・オブ・プレー表及び会場担当者の指示に注意して、前の試合終了後直ちにコートに入ること。
- (3) コート内では、両校整列の上で挨拶を交わし、オーダー用紙の交換を行う。監督は、相手校に対し選手の紹介・確認を行う。
- (4) ベンチコーチの助言は、エンド交代時に限る。
- (5) コートに入れる者は、選手及びベンチコーチ（試合を行っている学校の監督または登録選手）各コート1名に限る。

## 4 審判について

すべての試合セルフジャッジにしましたので、敗退校による審判は行いません。

- 5 令和3年度全九州高等学校体育大会（佐賀）には上位2校。全国高等学校総合体育大会（長野）には優勝校が参加資格を得る。

# 個人戦の注意事項

## 1 試合の順序・方法について

- (1) 5月28（金）男女ダブルスの試合  
受付8：40まで、開始時間9：00に変更しています。ご注意ください。
- (2) 男女シングルスは、準々決勝戦、準決勝戦及び決勝戦は8ゲームズプロセットマッチで行い、それまでは1セットマッチを原則とする。それぞれ6ゲームズオール及び8ゲームズオールでタイブレーク方式を採用する。  
準決勝戦敗者による3位決定戦を1セットマッチで行う。準々決勝戦敗者による5～8位決定戦を1セットマッチで行います。準々決勝戦敗者の選手は、最終日パークドームに集合してください。
- (3) 男女ダブルスは、1回戦～準々決勝戦は1セットマッチを、準決勝戦・決勝戦は8ゲームズプロセットマッチを原則とする。6ゲームズオール及び8ゲームズオールでタイブレーク方式を採用する。準決勝戦敗者による3位決定戦も行います。
- (4) 表彰はシングルス6位まで、ダブルス4位まで行う。
- (5) 雨天時の為日程がずれてきても、日程に明記してある種目を実施します。個人シングルス5月22日（土）の未消化試合は5月23日（日）  
また、5月28日（金）の未消化試合は本部の指示に従ってください。

## 2 審判について

すべての試合セルフジャッジにしましたので、敗者審判は行いません。

- 3 令和3年度全九州高等学校体育大会（佐賀）にはシングルス上位4人、ダブルス上位2組。全国高等学校総合体育大会（長野）にはシングルス上位2人、ダブルス優勝組が参加資格を得る。